



船川神社本殿（東温市上村）：東温市指定有形文化財
明治12年（1879）棟梁武智八郎、高田貞治郎によって改築。型式は春日造り。随所にある彫刻は、彫刻師友沢弥三郎の作。

謹賀新年

謹んで新年のお慶びを申
し上げます
皆様のご健康とご多幸を
心からお祈りいたします
本年もよろしくお願ひ申
し上げます

愛媛医療センター職員一同



新年のごあいさつ

新年あけましておめでとうございます。新型コロナウイルス感染症のためいつもとは違うお正月を迎えられたのではないのでしょうか。感染対策として三密を避けることが求められ、大人数での忘年会・新年会は開催できず、何となく寂しい気持ちです。

東日本大震災のときにいろいろな「絆」が人々を勇気づけましたが、コロナ禍では、今までの社会の絆が弱まっているように感じている方も多いのではないのでしょうか。私も寂しい気持ちになりがちですが、その一方で家族や職場の同僚など、近しい人との絆のありがたさを実感しています。また離れた人とは電話やメールでの交流は出来ますし、さらに大勢の人々とはFacebookなどのSNSで繋がる事が出来ます。色々な「絆」で元気をもらい、コロナに対応した生活をつくり、新しい年に希望を持つことが大切と考えます。

当院は新型コロナウイルス感染症に対しても地域に求められる役割を果たしています。そして感染対策の一つとしてオーダリングから電子カルテへ春に移行することになりました。コロナ禍においても、病院として進歩出来ることは嬉しいことです。

私(院長)と看護部長は定年退職を迎えますので、春からは新院長や新しい幹部体制での病院運営が始まります。愛媛医療センターがますます地域に求められる病院になっていけると感じています。

皆さまにとって新しい年が、コロナ禍の現状を克服して、新しい生活の希望がみえる年になることを願っています。

院長 岩田 猛



新年明けましておめでとうございます。

子年の昨年は、年頭から新型コロナウイルス感染症の流行により、感染拡大防止に徹する1年間となりました。新年会、送別会、歓迎会等ことごとく自粛となり、気持ちが晴れやかにならない年となりました。

年女で本厄だった令和2年は、看護部長として初めて経験することがたくさんありましたが、厄=役と解釈して今まで以上に看護部長としての役割を果たす集大成の1年というふうに捉えて、ポジティブに役割遂行してきたつもりです。

個人的には、職場と自宅の往復で大した趣味も持っていませんでしたが、今年はステイホームで趣味に時間を費やすことができました。元々、観葉植物を育てることが好きで、ポトスやモンステラ、アイビーなど育てやすい植物を増やして楽しんでいました。植物は水や肥料をあげたり、話しかけたりするとぐんぐん成長していきます。植物の成長は、新人看護師の成長と重なってみえてとても嬉しい気持ちになります。最近はもう少し余裕ができたので、庭でバラやパンジー、ピオラを育てはじめました。チューリップも20球植えてみましたので、春が楽しみです。

令和3年の丑年は、子年に蒔いた種が芽を出して成長する時期とされ、まだ結果を求める時期ではなく、結果につながる道をコツコツと作っていく基礎を積み上げていく時期と言われています。今年も新型コロナウイルス感染症に向かい合い、黙々と目の前の自分の役割をこなすことが必要なのではないでしょうか。幸多き1年になることを願うばかりです。

看護部長 高須賀 久美子



地域の輪

繋がる地域医療連携



いずみ内科循環器クリニック

この度東温市志津川で2020年11月2日にいずみ内科循環器クリニックを新規開院することになりました。愛媛医療センターは急性期、慢性期疾患と様々な層の患者様が受診、入院されますし、この数年は松山市の2次救急輪番体制にも参加しているため、在籍していた6年8か月で様々な勉強をさせて頂きました。

今後は同じ東温地区の開業医として、患者様の早期発見、早期治療していけるように、地元の方から安心して受診して頂けるクリニックを目指して日々精進していこうと思います。患者様の状態をみながら適切な時点で医療センターへ紹介できればと考えております。

当院にて行える検査をご紹介させて頂ければと思います。循環器内科領域では、心電図やホルター心電図、マスターダブル心電図、心エコー、ABI、頸動脈エコー、BNP測定などが行えます。

呼吸器内科領域では呼吸機能検査や呼気NOも測定することが出来ます。当クリニックでは禁煙外来も開設することとしました。

今後も医療センターの皆様方には、ご迷惑をおかけすることが多々あると思いますが、医療セン

ターとの連携で東温市を含め地域の皆様方に良い医療を提供できればと考えております。

施設名：いずみ内科循環器クリニック

院長：泉 直樹

診療時間：月・火・木・金

9時～12時30分、14時～18時

水・土 9時～12時30分

休診：水曜午後・土曜午後・日曜・祝日

住所：東温市志津川南1丁目1-2

電話番号：089-961-1195



にゅうふえいすどくた〜 小児科医師 桑原こずえ

愛媛大学小児科医局の人事で10月1日に赴任いたしました、小児科の桑原こずえです。愛媛大学を卒業後16年目となります。愛媛大学小児科医局の人事は女性医師の出産育児の影響もあり、関連病院もますます多く、とても不規則で、かつ時に短期的(最短4カ月24日!)なこともありました。今回でのべ10カ所目の記念すべき就職となりました。採用していただきありがとうございました。

9カ所目の愛媛県立中央病院には約6年在籍し、急性期一般小児疾患はもちろんなのですが、在宅で過ごされる医療的ケア児を担当し、急性期の医療から慢性期の医療の移行(NICUやICUから小児病棟を挟んで在宅への移行)を主体に取り組んでまいりました。

この病院に赴任させて頂き、さらにたくさんの方の医療的ケア児(者)にかかわらせていただくこととなりましたので、児(者)自身に必要な医療がすこしでも生活に沿って提供できるように、自分も成長しつつ一人一人に向き合っていけたらと思っています。

私生活では大学生の頃は伊東先生をOBとするバスケット部に所属し、部活と大好きな旅行に明け暮れた日々でした。現在は2人の子どもと子どもの様な主人と4人で暮らしており、目下、帰宅後どうやって1時間以内に食事の準備をするかを考えることに明け暮れております。

医療者としての先輩、主婦(主夫)の先輩方に公私で指導いただけることを楽しみにしています。よろしく願いいたします。



あんな物いいな。あったらいいな

エアシェルター購入検討中

当院では現在、インフルエンザを疑う患者について発熱外来で診察・検査を行っていますが、臨床的にインフルエンザを疑う患者の診察と、救急外来で他の患者を診察する場所が隣接しており、感染管理上好ましくないと考えていたところ、貞本病院がエアシェルターを設置したとの情報があり、さっそく販売元である株式会社輝城の栗田社長にデモの依頼をしたところ快諾していただき、今回エアシェルターのデモ設置に至りました。

このエアシェルターの特徴は

- ・コンパクト収納で持ち運びが可能で少人数での設置が可能であること。
- ・空気を入れて約10分で完成すること。
- ・広さも12畳あり診察・待合スペースも十分なこと。
- ・照明、ケーブル用に便利な吊り下げパーツが標準装備。
- ・出入口が2か所あり、患者と職員の動線が保たれること。
- ・窓は採光・換気に対応できる二重構造となっていること。



・設備用ダクト孔があり置き型エアコンの設置が可能なこと。

以上、簡易診察室として申し分ない機能を有していることが確認できました。

これから、インフルエンザ流行を踏まえて必要不可欠なものであることを確認し、購入に向けて検討しています。

企画課長 三原 欣也



共に学ぶ 新採用者研修

11月13日に新採用者研修に参加させて頂きました。今年は、コロナウイルスの影響により開催時期を延期し、2時間という短い時間で開催されました。参加者は30名程で、3つのグループに分かれました。研修のテーマは、愛媛医療センターについて知ろうということで、様々な催し物を準備して下さっていました。チーム対抗でのクイズやグループワークをしました。

クイズは、院長先生が景品を準備してくださっており、日ごろ使えるものや疲れを癒してくれるものを頂きました。

グループワークでは、3つのテーマに沿ってそれぞれが意見を出し話し合っってテーマを完成させました。1つ目は、当院のアピールポイント、2つ目は5年後に当院で働いている自分を想像せよ、



3つ目はコロナ禍の中、頑張っている自分を認めよう、という3つのテーマで話し合いました。色々な方の意見を聞くことで、自分では気づかないようなことを知ることが出来ました。研修を通して、当院について知ることができ、他職種の方々と仲を深めることができたと思います。

現在、入職して約8ヶ月が経ちました。入職当初は、初めての場所、初めての一人暮らしで不安や緊張を持ち入職したのを覚えています。リハビリテーション科は同期がおらず、心細かったですが、優しい先輩方、他職種の方々に囲まれて、楽しく安心して仕事が出来ています。今後も他職種の方々と連携して、患者様によりよい医療を提供するために日々精進してまいります。

最後になりますが、コロナ禍の中、短時間でも開催して下さった関係者の皆様には感謝いたします。

理学療法士 高田 玲奈

医 心 伝 心

骨密度測定のおはなし

「いつのまにか骨折」をご存じでしょうか？

骨粗しょう症（骨がもろくなる）が原因で背中
の骨が折れてしまっている状態のことをいいます。
骨折と聞くと、何かきっかけがある場合を想像す
る（転んでしまう、しりもちをついてしまう、など）
と思いますが、骨粗しょう症がある方は、そうし
た思い当たる節がなくても折れてしまう場合があ
ります。くしゃみをした、重いものを持ち上げる
などの小さな刺激で折れてしまう場合があるの
です。

骨粗しょう症の原因は、明らかな疾患などがな
く、主に女性ホルモンの低下や加齢によって引き
起こされ、全体の約9割を占めています。

当院では、二重X線吸収法（DXA法）で測定で
きる装置を導入しています。骨評価や骨密度測定
の検査には、いくつかの方法がありますが、この
方法は信頼度が高いといわれています。診断時
には、背骨の腰に近い部分（腰椎）と大腿骨近位部

の2つの部位を測定することが推奨されています。
撮影に支障となる場合がありますので、検査衣に
着替えていただくことがあります。更衣時間を
含めて検査時間は10～15分程度で仰向けに寝て
いただくだけで結構です。

「いつのまにか骨折」を起こさないために、骨粗
しょう症の検査をお勧めします。

当院では、診断結果により、生活習慣の改善指
導を行い、治療が必要な場合には、薬剤療法も行っ
ていきますので、安心して検査を受けてください。
検査予約は、主治医にご相談ください。

まずは、一度、骨密度を図ってみましょう！

診療放射線技師長 大松 正義



医療安全管理室 だより

こんなことしています

患者 & 医療者 ONE TEAM

医療安全管理室
では年2回、全職
員を対象とした研
修を行っています。
今年度2回目の研修

テーマは「リスクへの意識が高い部署を作らしま
しょう」です。リスクへの意識が高い部署を作るた
めには4つのポイントは、

1. みんながルールを守れる部署を作ろう
 2. 多職種との連携で安全を守ろう
 3. 患者にも医療安全に参加してもらおう
 4. 組織でリスクマネジメントに取り組もう
- です。

医療現場では、様々な職種や立場の人々が、業務
を分担したり引き継いだりしながら、チームで医療
や看護を提供しています。もし各自が個人のやり方
で好きなように業務を行ってしまうと、チームとし
ての業務を遂行することができません。

チームで同じ質の医療や看護を安全に提供するた
めには標準化され統一したルールとそのルールを守
ること、ルール違反を見逃さないことが重要です。

そして重要なのが「患者にも医療安全に参加し
てもらおう」です。

これは患者が検査や治療の内容を理解し、医療
を主体的に選んだり、受けたりすることで、具体
的には患者確認場面では自分からフルネームで名
前を名乗って頂く、いつもと違うと思ったら医療
者に伝える、薬は内容や薬袋の氏名を確認してか
ら受け取るなどです。

医療者からの説明がわからないことがあれば遠
慮なくお尋ねください。また外来でも入院でも医
療者から「フルネ
ームで名乗ってくだ
さい」と言われること
がありますが、患者
参加の一環としてご
理解頂き、率先して
名乗るように今年も
引き続きご協力をお
願いします。

医療安全管理係長
佐久間 千代子

お名前を
フルネームで
お願いします



四季燦餐

～小松菜の巻～

あけましておめでとうございます。今年もどうぞよろしく願いいたします。

新年を迎えるにあたり、一年の健康を祈願された方も多くいらっしゃるのではないのでしょうか。

今回は、冬を代表する野菜としても知られており、関東では正月の雑煮にも使われている「小松菜」について御紹介しようと思います。

江戸時代中期以降に、東京都江戸川区の小松川地区で作られていたことから「小松菜」という名前になったそうです。

栽培期間が短く、いろいろな環境に適應できる為、一年を通して流通していますが、12月頃が旬で、寒さや霜にさらされることによって、あくが抜けて甘みが増すといわれています。

小松菜には、皮膚の保護作用があるβ-カロテン、美容効果や免疫機能を高める効果のあるビタミンC、抗酸化作用のあるビタミンE、骨や歯を丈夫にするカルシウムは、ほうれん草の約3.5倍も含まれて

まれています。また、貧血予防効果のある鉄分も多く含まれています。

クセが少ないので、スムージーやサラダ、あえ物にも利用しやすいのですが、油と取り合わせることで、体内でのβ-カロテンの吸収率はアップします。

さまざまな栄養素を含んでいる小松菜ですが、ビタミンDは含有量が少ないので、ビタミンDが豊富なちりめんじゃこと一緒に摂ると、カルシウムの吸収を高めてくれる効果もあるので、オススメです。

ちりめんじゃこには、塩分が含まれていますので、味付けは控えめに!!

お雑煮は
うちの
晴れ舞台



ハイハイホー ハイハイホー

倒木撤去

台風14号が通過した10月12日(月)。幸いにも当院は人にも建物にも被害はありませんでしたが、職員宿舎地区のニセアカシアの大木が真っ二つに裂けて倒れるということがありました。

当然そのまま放置というわけにはいかず、事務部男子職員で撤去作業を行いました。

倒木の長さはおよそ10メートル。最大径は約40センチ。撤去には1日かかるのではと思われましたが、文明の利器チェーンソーと人海戦術で、半日で作業を終了することが出来ました。

当院には緑が多い反面、台風が来ると倒木というリスクを抱えています。今後も気象予報に注視して、安全確保に努めたいと思います。



与作 参上!



令和のジエイソン?

看護学校の頁 ～学び舎から～

私は今回のケーススタディで、自身の行った看護を客観的に評価し患者様を第一に考えた看護ができていたか見直すことができました。今までの実習で患者様を第一に考えた看護とは何かを自問自答しながら行ってきたが、患者様一人一人性格や社会的背景が異なるため、本当に自身の行った看護が患者様のためであったのか自信を持つことができなかつた。

今回、身体的にも精神的にも大きな苦痛を感じる治療を受ける患者様がどのような不安を抱えているのか、そして社会的背景のある患者様に対し、自身の言動一つ一つが患者様の不安を軽減できていたのか先行文献や理論を基に考えることで、自身の看護に自信を持つことができ、さらに看護観を深めることができた。

また他の学生の発表や実習指導者さんの助言を通して、自分では思いつかない介入方法を学んだり、自分とは違う考え方を知ることができ、看護の知識を増やすこともできたと考える。看護師として臨床の場に立った時に

は、今回のケーススタディで学んだことを生かして、責任をもって患者様第一の看護を提供し、患者様が病院での生活を安心して過ごせるように関わっていきたいと考える。

最後に、受け持たせていただいた患者様に深く感謝いたします。

3年生 石本 美桜



ケーススタディ発表会を終えて

ちよつと言い放し

愛媛医療センターニュース編集委員の持ち回りでお届けします。

□□ナ禍において自分の余暇について振り返った人、巣ごもりの趣味が増えた人がいると思います。しかし、アクティブな方にとつて巣ごもりは苦痛な日々かもしれません。わたしは現実から逃避行するための、外向き・内向き・おひとりさまでも大丈夫な嗜好が多々ありますので紹介させていただきます。(巣ごもりが辛いなんて、なんて陰気な人?とか、いろいろあるって、暇なん?と言ったご指摘は心が病みますのでご勘弁ください)

それぞれ好みがあるとは思いますが、私の巣ごもり時間はちっちゃくて・もふもふで・可愛い我が家の住人のひとり、ロップイヤーの兎さんのもふもふを楽しむ時間です。

身体を撫でれば天然の毛皮は何とも柔軟で気持ちよく。ごはんの時のもぐもぐする□元、もふもふしたお尻は悶絶ものの愛らしいです。

先住犬と一緒に散歩しようとお尻を付けたら床にべったり張り付いて無言の抵抗。この可愛い子をどうしてやろうかと、むずむず。

私が床にごろ寝すれば、近くに来るごろ寝します。「ぶひー、ぶひー」という寝息もかわいくもつと近くに来て添い寝してほしいという欲望がむずむずと湧いてきます。

歩けば足の周りをぐるぐる回って、かまつてのおねだり。名前で呼んだらなかなかかやつてこないのにおやつ入りの缶を振って呼べばダッシュで膝の上に乗ってきます。なんとも可愛らしい光景です。

人間の我が子たちは今や高額な工サでなければなかなか釣れませんが、おやつで釣れる彼には無償の愛を注ぐ時が私の安息時間です。(愛態ではなからうかというご指摘や後ろ指はやはり心が痛みますのでお許しください)

今回「ちよつと言い放し」への投稿にあたり、私の周辺を振り返ってみました。(私の中では振り返りは逃避行とも言います) 振り返る内容は人それぞれで、もしかして何も感じることがないかもしれないですが、少し気持ちに余裕を持たせることができると思いますがいかがでしょうか?



外来診療担当医表

内科外来直通電話 089-990-1834
外科外来直通電話 089-990-1835

診療科	診察室	午前・午後	月	火	水	木	金
循環器内科	6診	午前	船田	船田	関谷	岩田	関谷
		午後		岩田	船田		
	11診	午前					
		午後					
	12診	午前					
		午後					
消化器内科	9診	午前	古田	山内	久保	山内 (糖尿病専門)	久保
		午後					
	12診	午前			廣岡	大藏	
		午後					
呼吸器内科	10診	午前	阿部	伊東	佐藤	阿部	伊東
		午後					
	11診	午前		渡邊		仙波	山本
		午後					
脳神経内科	12診	午前	尾原	戸井			戸井
		午後	大八木			尾原	
整形外科	15診	午前	宮本			宮本	担当医(初診のみ)
		午後					
	16診	午前	玉井		玉井		
		午後					
リハビリテーション科	15診	午前		曾我部	曾我部		
		午後					
外科	14診	午前					
		午後					
消化器外科	14診	午前		鈴木	森本	渡部(第3週)	
		午後					
呼吸器外科	14診	午前					湯汲
		午後				佐野(第4週14時30分~)	
小児科(神経外来)	14診	午前					
		午後	菊池		桑原		菊池

専門外来(予約制)		月	火	水	木	金
心臓外科外来	14診					泉谷
ペースメーカー外来	13診				第2・4(午後)	
糖尿病外来	11診					神崎(月1回)
フットケア外来	小児面談室				毎週	
スキンケア外来	救外		第1・3(午前)			
ペインクリニック	12診			山内(康)(午前)		
じん肺外来	13診					西村(第1・3午前)
アスベスト外来	14診		午後		午後	
息切れ外来	11診	渡邊(13時30分~)				
SAS外来	11診					渡邊(14時~16時)
頭痛外来	13診				永井(第2・4午前)	
神経難病	13診			橋本		

※外来受付は8時30分から11時までです。内科は13時から16時までです。(紹介状のない初診の受付は15時までです) 2021年1月1日現在
ただし、土・日・祝祭日・年末年始(12月29日~1月3日)は休診です。
※SAS(睡眠時無呼吸症候群)

独立行政法人国立病院機構 愛媛医療センター

〒791-0281 愛媛県東温市横河原366 TEL 089-964-2411 FAX 089-964-0251
ホームページアドレス <https://ehime.hosp.go.jp>

※弊紙の基本方針として、掲載写真については原則ご本人様の了解を頂いております。

※弊紙へのご意見ご要望ご感想は、当センター内病院新聞編集委員会(担当:小倉)までお寄せください。